

71st

Business Report

株式会社クレディセゾン 営業の中間ご報告

2020年4月1日～2020年9月30日〈第71期〉

India

Bangladesh

Myanmar

Thailand

Cambodia

Vietnam

Malaysia

Singapore

Indonesia

China

Taiwan

Philippines

Japan

Neo Finance
Company in Asia

「お客様と50年間を共に歩む ファイナンスカンパニー」への挑戦

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症にて亡くなられた方にお悔やみ申し上げますと共に、罹患されている方、及び不安な日々を過ごされている方々に、謹んでお見舞い申し上げます。また、日夜最前線にて対応されている医療従事者をはじめとする皆様に心から敬意を表します。

第71期中間期(2020年4月1日～2020年9月30日)決算につきまして、ご報告申し上げます。

当社は「Neo Finance Company in Asia」を中期経営ビジョンとして掲げ、『お客様と50年間を共に歩むファイナンスカンパニーへ～お金に関する「安心」と「なるほど」を～』をミッションステートメントとする第72期までの中期経営計画の2年目を迎え、「ペイメント事業における成長戦略と構造改革」「ファイナンス事業の更なる拡大」「将来を見据えたグローバル事業の収益基盤の拡大」などに取り組んでおります。

国内では、(株)大和証券グループ本社との資本・業務提携の取り組みの一環として、大和証券(株)の証券総合口座に関する金融商品の仲介業務を開始し、カードラインアップの拡充としては碧海信用金庫との新規提携カード「へきしんセゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」を発行、ユナイテッド航空との提携カード「MileagePlusセゾンプラチナ」のプラチナラインには「MileagePlusセゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス®・カード」を追加いたしました。また、お客様の利便性向上を目的として、クレジットカード新規入会後プラスチックカードの到着を待たずにモバイル決済サービス「Apple Pay」を利用できる「Apple Pay 即時利用サービス」の開始、また、1枚のセゾンカードで多様なサービスを享受できるALL SAISON構想実現に向けてPARCOカードに限定されていたパルコのポイントサービス「PARCOポイント」の付与対象をセゾンカードにも拡大いたしました。さらに、リース・信用保証・フラット35・資産形成ローン、家賃保証などのファイナンス商品の推進を通じてカードビジネスに依存しない収益力の多角化に継続的に挑戦しております。

一方、将来の収益基盤の柱として位置付けている海外事業では、ベトナムで二輪車や家電などの個品割賦事業を展開しているHD SAISON Finance Company Ltd.において、クレジットカード事業の本格始動に向け、カード発行数や機能・サービスを限定したソフトローンチを実現するなどコロナ禍においても今後の成長に向けた布石を投じております。

当中間期における業績は、新型コロナウイルス感染症対策による提携先の休業や外出自粛等の影響を受けた結果、純収益は、1,403億55百万円(前年同期比11.9%減)、事業利益は287億66百万円(前年同期比8.0%減)となりました。一方で、前年度一過性要因((株)キュービタスのソフトウェア一部減損費用計上とユーシーカード(株)の株式譲渡に伴う法人所得税費用減少)の反動影響により親会社の所有者に帰属する四半期利益は203億95百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

最後に1980年代から取り組んでまいりましたESG経営につきましては、コロナ禍で支援を必要とする医療現場や地域などへの寄付支援サイトの立ち上げや、活動自粛を余儀なくされていた音楽業界の支援を目的としたJ-WAVE「#音楽を止めるな」プロジェクトに参画したことに加え、2020年3月に導入した執行役員制度により、業務執行と管理監督の分離によるコーポレート・ガバナンス体制の一層の強化にも取り組んでおります。今後も、より豊かで便利な社会の発展に寄与することで、持続的な企業価値の向上と社会への貢献を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2020年12月

代表取締役(兼)社長執行役員COO

山下昌宏

Mission Statement

お客様と50年間を共に歩むファイナンスカンパニーへ

お金に関する「安心」と「なるほど」を

Payment

決済ビジネス

ペイメント事業における成長戦略と構造改革

経済産業省により施行されたキャッシュレス・消費者還元事業を好機とした中小・小規模事業者のキャッシュレス決済端末導入支援や、スマートフォン決済など決済サービスの多様化へ対応し、キャッシュレス決済の利用促進に取り組んでおります。また、新商品、新サービスの開発、導入を進めておりますが、新型コロナウイルス感染症による企業、個人の経済活動の抑制等の影響が大きく、カード会員数は2,595万人(前期末比1.7%減)、ショッピング取扱高は2兆1,475億円(前年同期比12.3%減)となりました。

スマホ完結サービスへの移行

提携先アプリと連携した提携先でのクレジットカード即時利用サービスに続き、Apple Pay即時利用サービスを開始いたしました。



また、申込完了から最短5分でスマートフォン上にデジタルカードを発行し、多様な手続きをアプリ上で完結できる新たな決済サービス「SAISON CARD Digital」の提供を開始し、スマホ完結サービスへの移行を推進してまいります。

資産形成ビジネスの拡大

投資を疑似体験できる「ポイント運用サービス」は利用者数が50万人を超え、スマートフォン証券サービス「セゾンポケット」の口座開設につながるなど、投資初心者の実投資を後押しするサービスに育っております。また、(株)大和証券グループ本社との提携の一環として、大和証券(株)、(株)CONNECTの商品を紹介することで、お客様の多様なニーズにお応えする商品ラインアップを整えております。

企業間決済のキャッシュレス推進

中小、個人事業主を中心とした法人マーケットでのキャッシュレス推進に向けた営業展開を強化しております。カード加盟店の売上立替金精算の早期化・多様化ニーズに応えるため、プリペイドシステムを活用した新たな法人向け決済ソリューションの提供を開始しております。

その他Topics

■MileagePlusセゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス®・カード発行開始(2020/8/25)



■セゾンカードにPARCOポイント提供開始(2020/9/17)



Global

グローバルビジネス

将来を見据えたグローバル事業の収益基盤拡大

グローバル事業を将来の収益基盤の柱として位置づけ、アジア圏内でのファイナンシャルインクルージョンの実現を目指し、各国に即したリテール金融ビジネスを展開しております。ベトナムのHD SAISON Finance Company Ltd.では、二輪車や家電などの個品割賦事業に加え、新規クレ

ジットカード事業の本格始動に向け、機能・サービスを限定したソフトローンチを行いました。また、シンガポールを拠点としてアーリーステージを中心に投資を行う「Saison Capital Pte. Ltd.」では、コロナ禍において新規投資を中断しておりましたが、

今後の動向を注視しながら順次再開し、事業を推進してまいります。



Finance

ファイナンスビジネス

ファイナンス事業の更なる拡大

ファイナンス

新型コロナウイルス感染症の影響によるマンションギャラリーの閉鎖等があったものの、「フラット35PLUS」、「フラット35つなぎローン」、「セゾンのリフォームローン」等を含めた「セゾンの住宅ローン」として住宅購入時のサポートを推進した結果、貸出残高(住宅金融支援機構への債権譲渡済み残高1兆162億円含む)は1兆443億円(前期末比8.7%増)となりました。「セゾンの資産形成ローン」(投資用マンション購入ローン)は、新型コロナウイルス感染症の影響による提携先の営業自粛や必要最小限の体制に移行しながらの事業展開となったものの、引き続き提携先との連携に取り組んだ結果、貸出残高は6,646億円(前期末比6.8%増)となりました。

リース&レンタル

事業者の設備投資計画に合わせ、OA通信機器や厨房機器などを中心に営業を推進しております。既存主力販売店との信頼関係強化や、新規重点販売店への営業強化に取り組み、新型コロナウイルス感染症の影響による提携先の営業自粛等があったものの、債権残高は3,275億円(前期末比0.5%増)となりました。

信用保証

資金使途を事業性資金にも広げた個人向け証書貸付型フリーローンの保証業務を通じて、地域金融機関等とのきめ細かな連携体制の構築に

努めたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による提携金融機関の営業縮小や、事業者支援に傾注した結果、保証残高(金融保証負債控除前)は3,320億円(前期末比4.8%減)、提携先数は合計で400先(前期末差増減なし)となりました。



ESG

クレディセゾンだからできる持続可能な社会づくり

コロナ禍において支援を必要とする医療現場や地域などに向けて、永久不滅ポイント・カード決済での寄付を行える支援サイトの立ち上げや、活動自粛を余儀なくされていた音楽業界の支援を目的としたJ-WAVE「#音楽を止めるな」プロジェクトに参画いたしました。

CREDIT SAISON SAISON TEACHER

次世代育成として中高生向け金融教育プログラム「出張授業SAISON TEACHER」を本格的に開始しました。コロナ禍を受けてオンラインでの授業

にも対応するなど、学校のニーズに合わせて柔軟に展開しております。社員の活躍を支える組織づくりでは、コロナ禍での感染症対策と生産性向上の両立に向け、テレワーク環境の整備やWeb会議システムの導入など、IT化による働き方改革を推進しました。また、当社の行動指針に沿った行動や取り組みを実践する

メンバーへ称賛を表明する、新たなピアボーナス制度「CSスタイルチップ」を導入し、組織活性化に取り組んでおります。



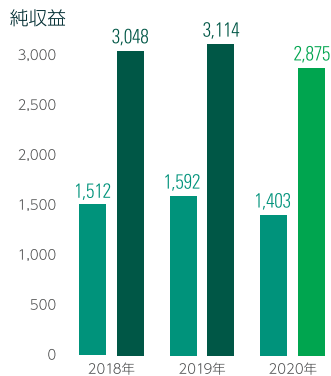
■ 中期経営ビジョン

「Neo Finance Company in Asia」を中期経営ビジョンとして掲げ、『お客様と50年間を共に歩むファイナンスカンパニーへ～お金に関する「安心」と「なるほど」を～』をミッションステートメントとする2022年3月期までの中期経営計画を策定しております。

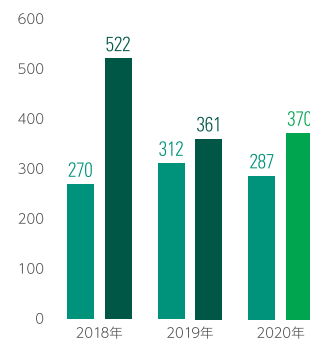
「Neo Finance Company in Asia」の実現に向け、クレジットカードやプリペイドカードなどの決済サービスを中心に、お客様の生活上のあらゆるマネーイベントに関わる最適なサービスを提供していくファイナンスカンパニーへの転換に挑戦することで、2022年3月期には連結事業利益600億円を目指してまいります。

■ FINANCIAL DATA

経営成績



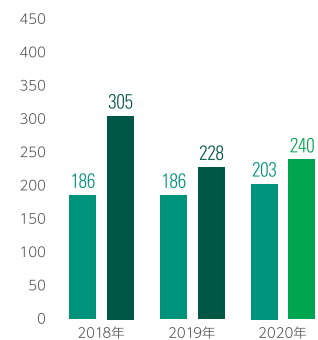
事業利益



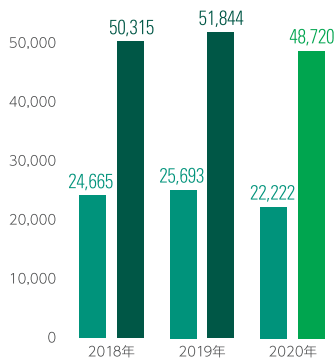
(単位: 億円、万人)

第2四半期 通期 通期予想

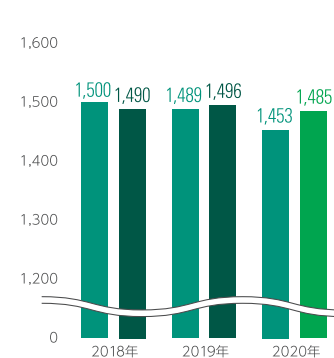
親会社の所有者に帰属する当期利益



カード取扱高 (単体)



カード稼働会員数 (単体)



Supporting Company



いつまでも挑戦する想いを、
わたしたちは支え続けています。

わたしたちはサッカー日本代表とともに成長し続けていきたいという想いから、2001年よりサポーティングカンパニーとして、サッカー日本代表を応援しています。また、2014年からはアジアサッカー連盟 (AFC) とのスポンサーシップ契約により、近年のアジア地域において絶大な人気を誇るアジアサッカー界も支援しております。日の丸を胸に、今日もサッカー日本代表が世界の舞台でチャレンジし続けるように。わたしたちもサービス先端企業として、さまざまなチャレンジを続けてまいります。

クレディセゾンはサッカー日本代表の
サポーティングカンパニーです。



CORPORATE DATA

会社概要

(2020年9月30日現在)

商号 株式会社クレディセゾン Credit Saison Co., Ltd.
 設立 1951年5月1日
 資本金 759億29百万円
 従業員数 4,415名 他に嘱託、パート・アルバイトの期中平均雇用人員は666名(1日7.5時間換算)
 本社 〒170-6073 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サンシャイン60・52F
 主要な事業内容 ①ペイメント事業<クレジットカード事業およびサービサー(債権回収)事業等>
 ②リース事業<リース事業>
 ③ファイナンス事業<信用保証事業およびファイナンス関連事業>
 ④不動産関連事業<不動産事業、不動産賃貸事業およびサービサー(債権回収)事業等>
 ⑤エンタテインメント事業<アミューズメント事業等>

役員

代表取締役会長CEO	林野 宏	常勤監査役	金子 美壽
代表取締役(兼)社長執行役員COO	山下 昌宏	常勤監査役	原田 宗宏(社外)
代表取締役(兼)副社長執行役員CHO	高橋 直樹	常勤監査役	井川 裕昌(社外)
取締役(兼)専務執行役員	水野 克己	監査役	笠原 智恵(社外)
取締役(兼)専務執行役員	三浦 義昭		
取締役(兼)常務執行役員	岡本 龍成		
取締役	富樫 直記(社外)		
取締役	大槻 奈那(社外)		
取締役	横倉 仁(社外)		

株式の状況

(2020年9月30日現在)

発行可能株式総数:300,000,000株 発行済株式の総数:185,444,772株 株数:15,184名

大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	29,268	18.72
(株)日本カストディ銀行(信託口)	13,135	8.40
(株)大和証券グループ本社	8,050	5.15
(株)日本カストディ銀行(信託口9)	5,855	3.75
HSBC BANK PLC A/C CLIENTS 1	4,694	3.00
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	4,067	2.60
(株)日本カストディ銀行(証券投資信託口)	3,926	2.51
THE BANK OF NEWYORK 133972	3,118	1.99
(株)みずほ銀行	3,000	1.92
(株)日本カストディ銀行(信託口5)	2,879	1.84

※1. 当社は、自己株式を29,100,948株保有していますが、上記大株主からは除外しております。

※2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
 株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人事務取扱所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎0120-782-031 (9:00~17:00 土・日・祝日を除く)
 (インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 公告の方法 電子公告(当社のホームページに掲載) <https://corporate.saisoncard.co.jp/>
 上場証券取引所 東京証券取引所
 証券コード 8253

【株式に関する住所変更などのお届出およびご照会について】証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出およびご照会、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様は、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

